

2012年6月5日

2012年3月期

決算説明資料

株式会社

ウチヤマホールディングス

大証JASDAQ 証券コード 6059

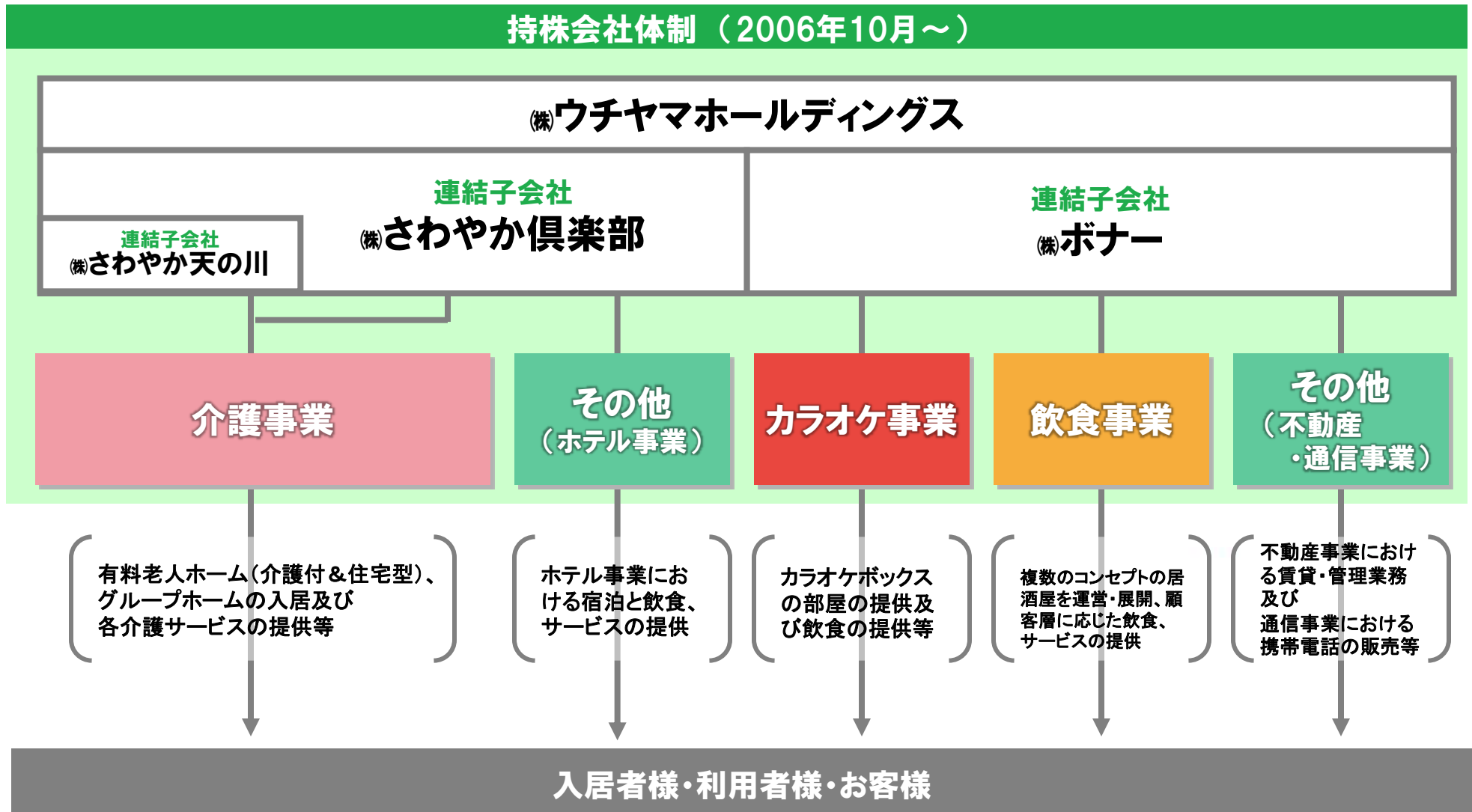




I 当期業績概要

1. 当社グループの概要
2. 当期業績サマリー
3. 当期の新規開設施設、オープン店舗
4. 損益計算書
5. 貸借対照表
6. キャッシュフロー計算書
7. セグメント情報
8. 今期の業績予想
9. 同業他社とのセグメント別比較

1. 当社グループの概要



2. 当期業績サマリー（数表）

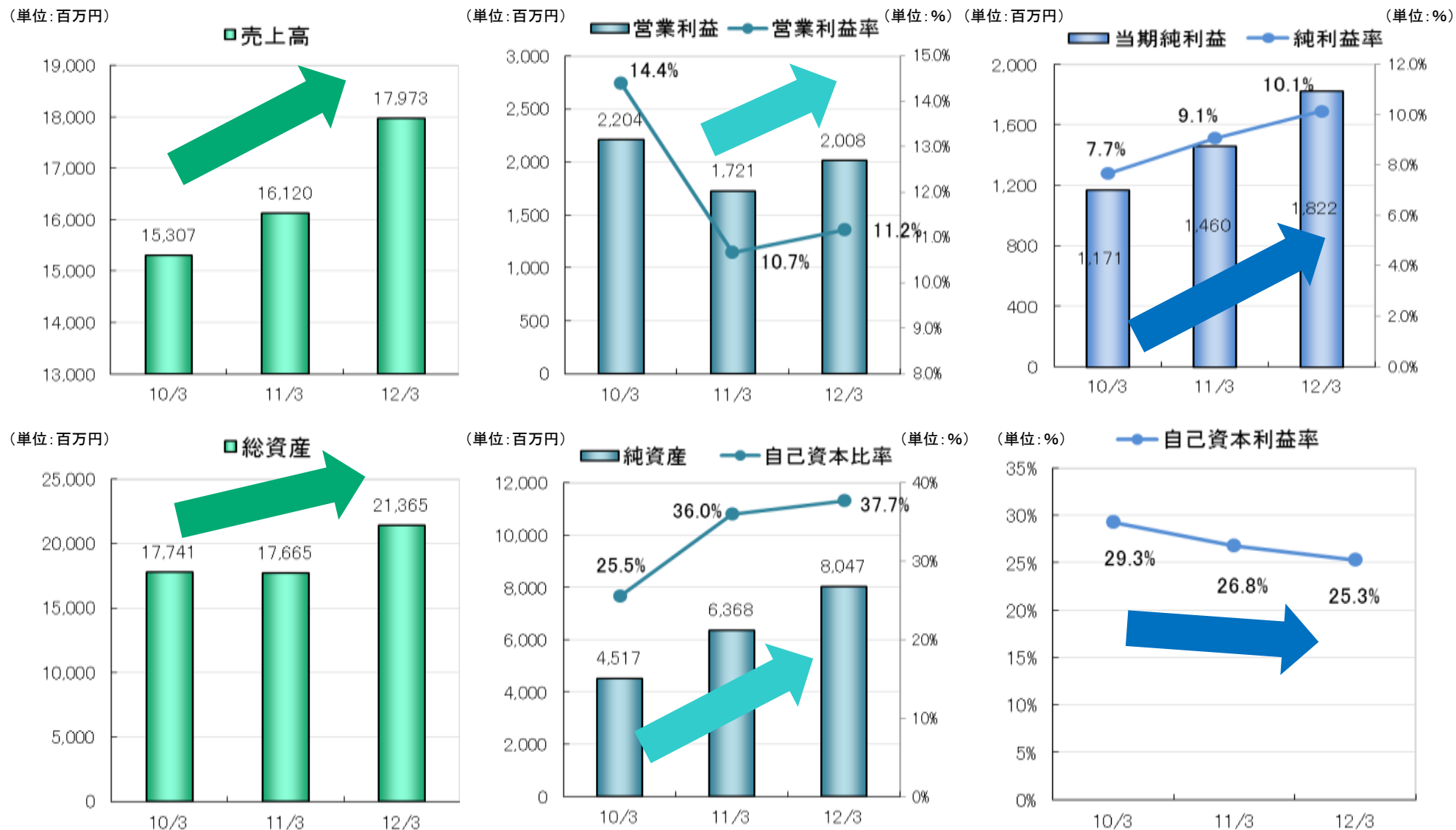
連結業績サマリー表

（単位：百万円）

	前期 (2011/3)	当期 (2012/3)	前期比増減 (百万円)	増減率 (%)
売上高 (対売上比)	16,120 100.0%	17,973 100.0%	+1,853	111.5%
営業利益 (対売上比)	1,721 10.7%	2,008 11.2%	+287	116.7%
経常利益 (対売上比)	1,998 12.4%	2,372 13.2%	+373	118.7%
当期純利益 (対売上比)	1,460 9.1%	1,822 10.1%	+361	124.8%
1株当たり当期純利益(円) ※	419.6	497.1	+77.5円	—
1株当たり配当金(円) ※	40.0	40.0	±0円	—
1株当たり純資産額(円) ※	1,737.1	2,195.1	+458.0円	—
自己資本比率(%)	36.0%	37.7%	+1.7%pt	—

※ 当社は、2011年12月7日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。
表の1株当たりの数値は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算出しております。

2. 当期業績サマリー（グラフ）



2. 当期の新規開設施設、オープン店舗

介護事業における当期新規開設施設

施設名	所在地	サービス種類	定員	開設年月
さわやかいそだ館	福岡県福岡市	住宅型有料老人ホーム／デイサービスセンター／ヘルパーステーション／ケアプランセンター	50	2011/5
グループホームさわやかむなかたのもり	福岡県宗像市	グループホーム	18	2011/9
小規模多機能さわやかむなかたのもり	福岡県宗像市	小規模多機能型居宅介護	25	2011/9
さわやか大島参番館	福岡県北九州市	住宅型有料老人ホーム	50	2011/10
さわやか桜式番館	秋田県秋田市	介護付有料老人ホーム	92	2011/11
さわやか日の出館	新潟県新潟市	介護付有料老人ホーム	50	2011/12
さわやかみなと館	新潟県新潟市	介護付有料老人ホーム	50	2012/1
さわやかリバーサイド栗の木	新潟県新潟市	住宅型有料老人ホーム／ヘルパーステーション／ケアプランセンター	39	2012/1
さわやかデイサービスセンター西京極	京都府京都市	デイサービスセンター	24	2012/2
和布刈式番館	福岡県北九州市	住宅型有料老人ホーム	61	2012/2

2. 当期の新規開設施設、オープン店舗

カラオケ事業における当期新規オープン店舗

店舗名	所在地	部屋数	開設年月
コロツケ倶楽部鹿児島山之口店	鹿児島県鹿児島市	22	2011/7
コロツケ倶楽部歌舞伎町店	東京都新宿区	20	2011/8
コロツケ倶楽部西新店	福岡県福岡市	29	2011/9
コロツケ倶楽部久留米合川店	福岡県久留米市	21	2011/10
コロツケ倶楽部博多本店	福岡県福岡市	25	2011/10
コロツケ倶楽部成増店	東京都板橋区	31	2012/3
コロツケ倶楽部姪浜店	福岡県福岡市	24	2012/3

4. 損益計算書

損益計算書					
(単位: 百万円)					
	前期 (2011/3)	構成比 (%)	当期 (2012/3)	構成比 (%)	前期比 (%)
売上高	16,120	100.0%	17,973	100.0%	111.5%
売上原価	13,365	82.9%	14,907	82.9%	111.5%
売上総利益	2,754	17.1%	3,065	17.1%	111.3%
販売費及び一般管理費	1,032	6.4%	1,057	5.9%	102.3%
営業利益	1,721	10.7%	2,008	11.8%	116.7%
営業外収益	560	3.5%	622	3.5%	111.0%
営業外費用	284	1.8%	259	1.4%	91.2%
経常利益	1,998	12.4%	2,372	13.2%	118.7%
特別利益	818	5.1%	878	4.9%	107.3%
特別損失	217	1.3%	39	0.2%	18.2%
税金等調整前当期純利益	2,599	16.1%	3,210	17.9%	123.5%
法人税等	1,138	7.1%	1,388	7.7%	121.9%
当期純利益	1,460	9.1%	1,822	10.1%	124.8%

5. 貸借対照表(資産の部)

貸借対照表(資産の部)

(単位:百万円)

	前期 (2011/3)	構成比 (%)	当期 (2012/3)	構成比 (%)	前期比 (百万円)
流動資産	5,266	29.8%	8,389	39.3%	3,122
現金及び預金	3,739	21.2%	6,594	30.9%	2,855
たな卸資産	66	0.4%	75	0.4%	9
固定資産	12,398	70.2%	12,976	60.7%	577
有形固定資産	9,769	55.3%	9,806	45.9%	37
建物及び構築物	5,364	30.4%	5,221	24.4%	△143
工具、器具及び備品	1,223	6.9%	1,092	5.1%	△131
土地	3,137	17.8%	2,910	13.6%	△227
無形固定資産	45	0.3%	41	0.2%	△4
投資その他の資産	2,584	14.6%	3,129	14.6%	544
敷金及び保証金	1,396	7.9%	1,722	8.1%	325
資産合計	17,665	100.0%	21,365	100.0%	3,700

5. 貸借対照表(負債・純資産の部)

貸借対照表(負債・純資産の部)

(単位:百万円)

	前期 (2011/3)	構成比 (%)	当期 (2012/3)	構成比 (%)	前期比 (百万円)
流動負債	4,922	27.9%	6,586	30.8%	1,663
短期借入金	1,098	6.2%	2,405	11.3%	1,307
1年内返済予定の長期借入金	929	5.3%	1,219	5.7%	289
固定負債	6,374	36.1%	6,732	31.5%	357
長期借入金	4,729	26.8%	5,137	24.0%	407
長期未払金	1,328	7.5%	1,138	5.3%	△189
負債合計	11,297	64.0%	13,318	62.3%	2,021
有利子負債	6,763	38.3%	8,948	41.9%	2,184
純資産合計	6,368	36.0%	8,047	37.7%	1,679
自己資本比率	36.0%	—	37.7%	—	+1.7%pt
ネットD/Eレシオ ※	47.5%	—	29.2%	—	△18.3%pt
負債純資産合計	17,665	100.0%	21,365	100.0%	3,700

※注: (有利子負債－現預金)／純資産

6. キャッシュフロー計算書

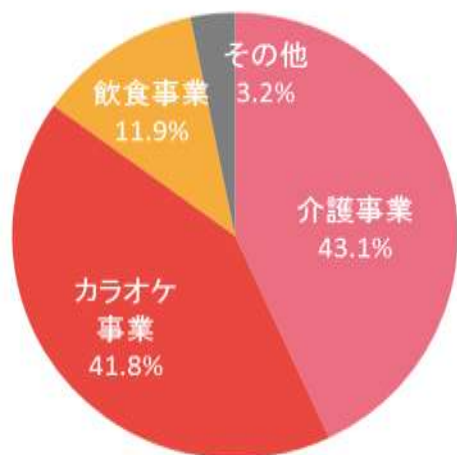
キャッシュフローの状況

(単位: 百万円)

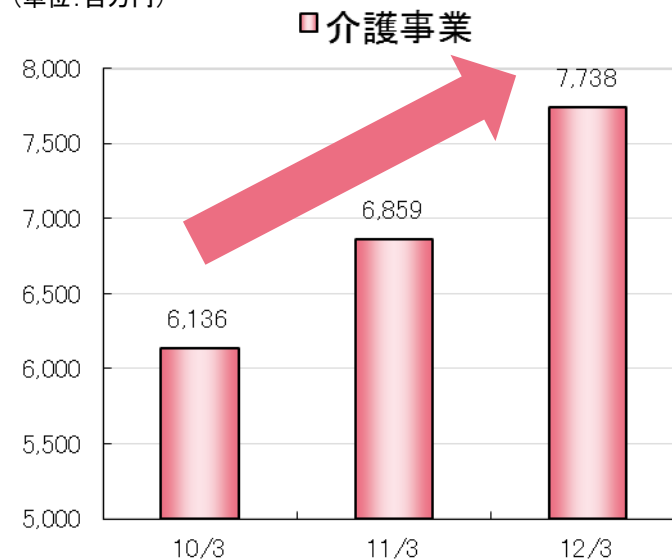
	前期 (2011/3)	当期 (2012/3)	前期比 (百万円)
営業活動によるキャッシュフロー	2,199	2,119	△ 79
税引前当期純利益	2,599	3,210	611
減価償却費	1,121	1,295	173
投資活動によるキャッシュフロー	2,274	△ 1,393	△ 3,667
有形固定資産の取得による支出	△ 1,990	△ 3,185	△ 1,194
有形固定資産の売却による収入	4,627	3,107	△ 1,519
財務活動によるキャッシュフロー	△ 3,113	1,421	4,534
配当金の支払額	△ 138	△ 146	△ 8
現金及び現金同等物の増減額	1,360	2,147	786
現金及び現金同等物の期首残高	1,645	3,006	1,360
現金及び現金同等物の期末残高	3,006	5,154	2,147

7. セグメント情報 グラフ

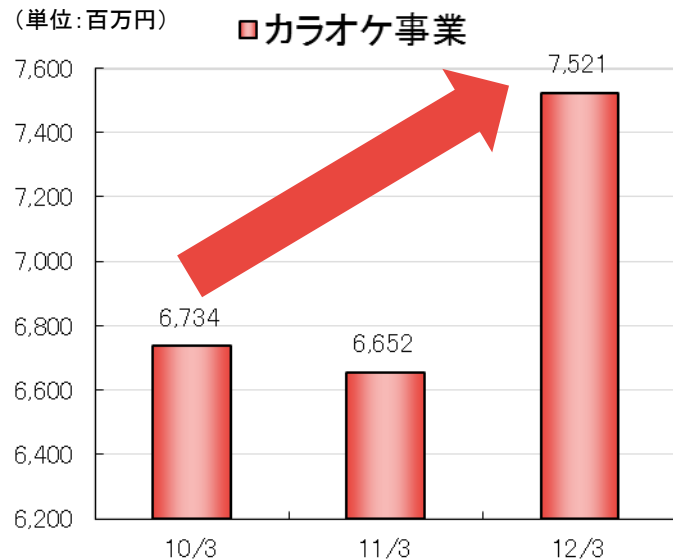
各事業部門の売上構成



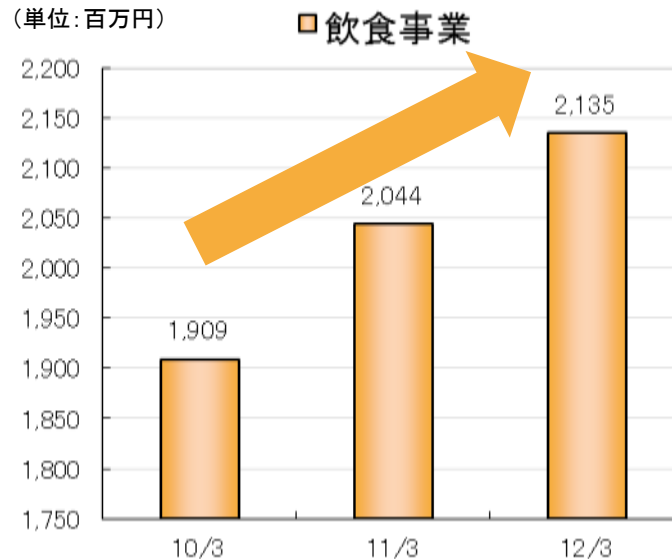
(単位: 百万円)



(単位: 百万円)



(単位: 百万円)



7. セグメント情報 ①介護事業

介護事業の状況

(単位:百万円)

	前期 (2011/3)	売上比 (%)	当期 (2012/3)	売上比 (%)	前期比 (%)
外部売上高	6,859	100.0%	7,738	100.0%	112.8%
(内部売上高)	—	—	—	—	—
セグメント利益	1,100	16.0%	1,254	16.2%	114.0%
セグメント資産	5,708	—	6,692	—	117.2%
減価償却費	189	—	191	—	101.1%
設備投資額 ※	1,806	—	2,661	—	147.3%

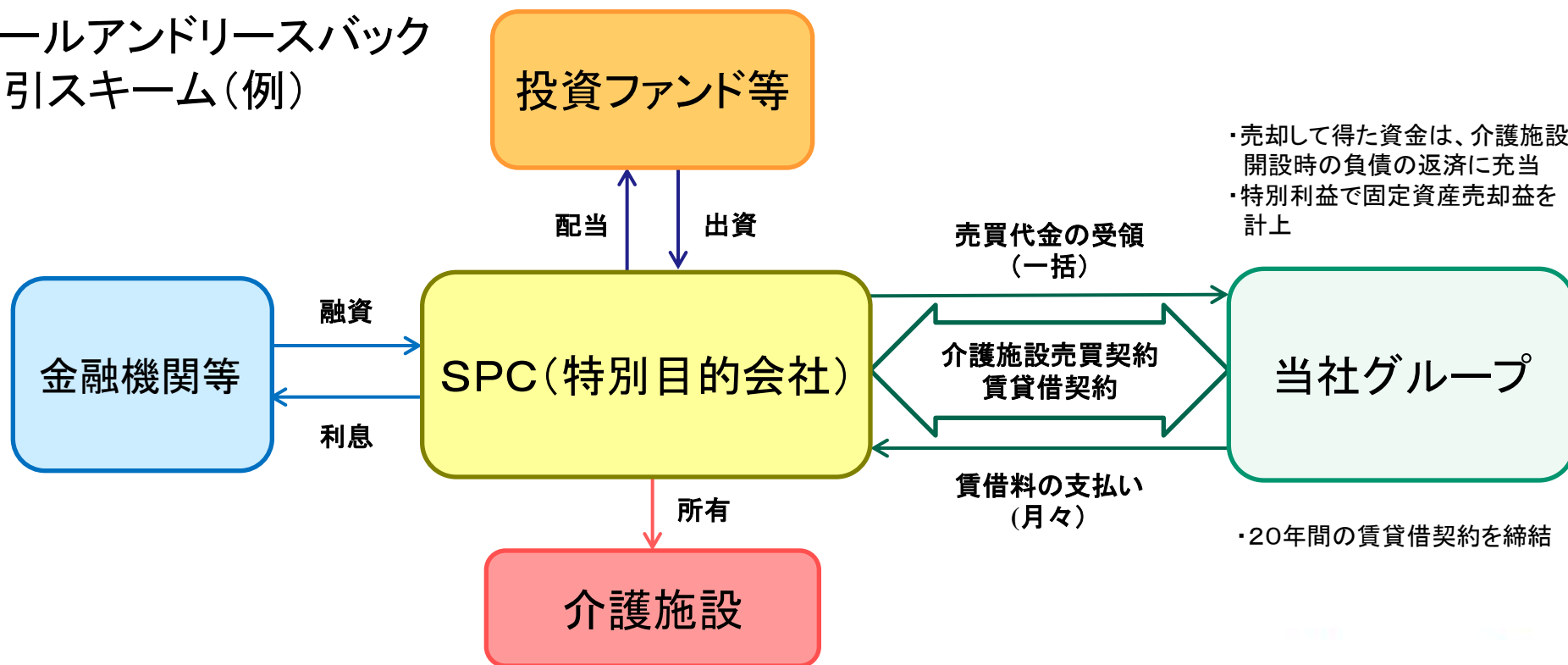
※ 有形固定資産及び無形固定資産の増加額

■ 当期における事業活動

- ① 新規開設: 介護付有料老人ホーム3カ所、住宅型有料老人ホーム4カ所、グループホーム1カ所、小規模多機能型居宅介護1カ所
- ② 事業所拡大: デイサービスセンター1事業所、ヘルパーステーション2事業所、ケアプランセンター2事業所
- ③ 当期末の営業拠点は、45カ所89事業所へ拡大
 - ・ 介護付有料老人ホーム2カ所及び住宅型有料老人ホーム1カ所は、新潟県で民事再生法を申請した介護事業者からの買収案件
 - ・ 既存施設においては、近隣の病院や居宅介護支援事業所との連携強化により、空室を減らし安定した入居を維持

7. セグメント情報 ①介護事業 SPCのスキーム

セールアンドリースバック
取引スキーム(例)



メリット①

売却で得た資金で当該介護施設設立時の金融機関からの借入等を返済するため、バランスシートが身軽になり、次回以降の設備投資資金の需要に対する調達が容易となる。

メリット②

賃借型の施設、自社所有型の施設の2つのタイプでの新規開設が可能となり、施設の開設スピードが上がる。

7. セグメント情報 ①介護事業 当社の運営施設数

福岡県内でドミナント展開を積極化しつつ、全国化へ

■ 種別・地域別の施設数（カッコ内は定員数）

（2012年5月31日現在）

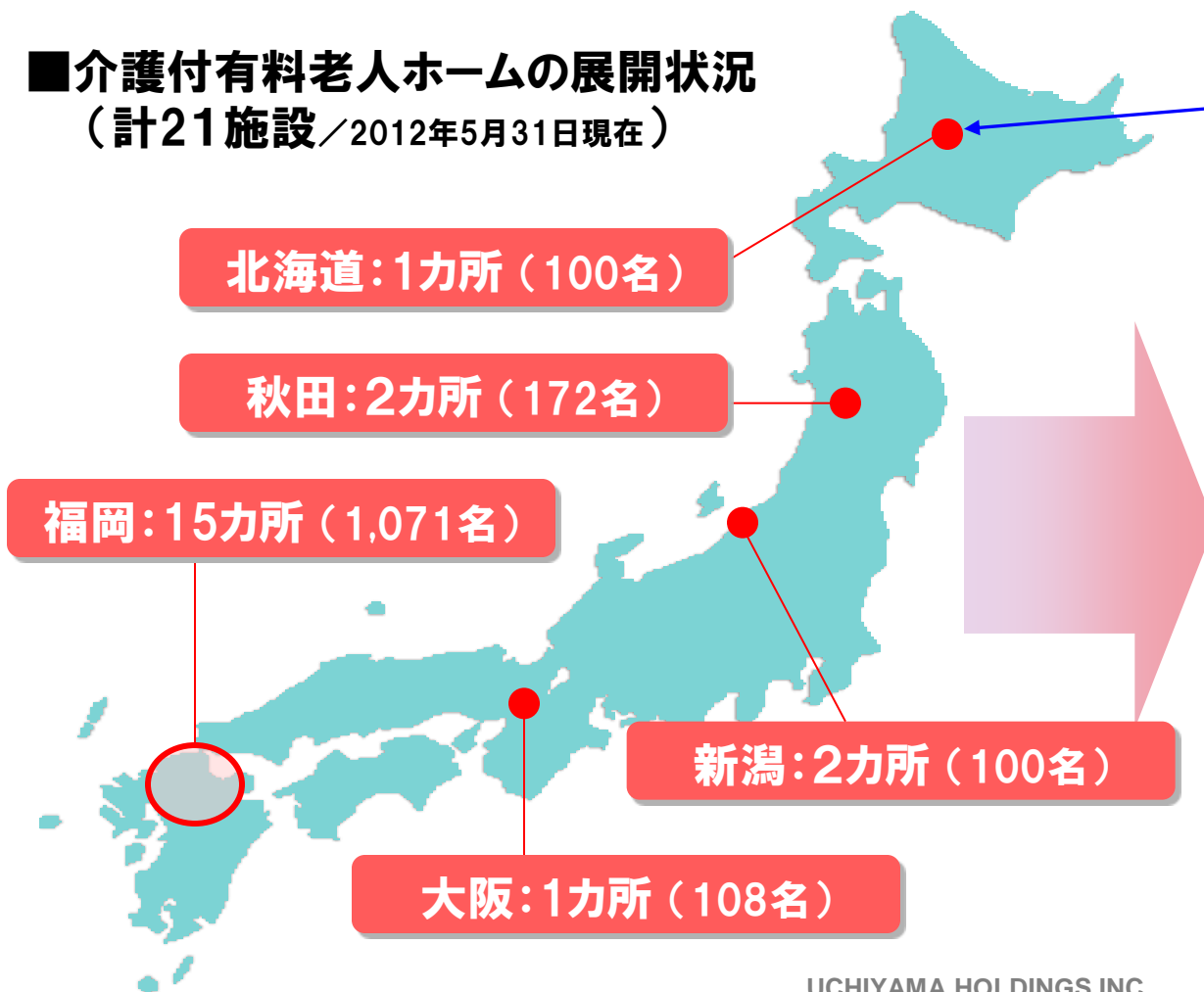
施設の種別	福岡県	その他九州 （大分県）	九州以外	合計
◎ 介護付有料老人ホーム	15カ所（1,071名）	—	6カ所（480名）	21カ所（1,551名）
◎ 住宅型有料老人ホーム	10カ所（600名）	2カ所（86名）	2カ所（123名）	14カ所（809名）
グループホーム	6カ所（79名）	—	—	6カ所（79名）
小規模多機能型居宅介護	3カ所（75名）	—	—	3カ所（75名）
デイサービス（併設含む）	13カ所（343名）	—	1カ所（24名）	14カ所（367名）
ショートステイ（併設）	14カ所（139名）	—	2カ所（40名）	16カ所（179名）
ヘルパーステーション（併設）	6カ所（—）	1カ所（—）	2カ所（—）	9カ所（—）
ケアプランセンター（併設）	4カ所（—）	1カ所（—）	2カ所（—）	7カ所（—）

7. セグメント情報 ①介護事業 特定施設の展開

戦略-1

特定施設の積極展開

■介護付有料老人ホームの展開状況 (計21施設／2012年5月31日現在)



当社の介護施設が、
民間企業としては日本で初めて、
地方自治体からの誘致を受けた

- 地元九州への密着を維持しつつ、全国展開へ向けての前進を図る。
- 総量規制の動向を注視しながら、未開拓の地域に施設開設を進める。
- 政府・自治体に加え、民間企業からの誘致にも積極的に応じる。
- 既存施設と同様に「慈愛の心」、「尊厳を守る」、「お客様第一主義」の基本方針を徹底して貫く。

7. セグメント情報 ①介護事業 住宅型施設の展開

戦略-2

住宅型施設等の強化

■非特定施設の展開状況（2012年5月31日現在）

- ◎:住宅型有料老人ホーム
- :グループホーム
- ◇:デイサービス(非併設施設)
- △:小規模多機能型居宅介護

【福岡】

- ◎:10カ所(600名)
- :6カ所(79名)
- ◇:13カ所(343名)
- △:3カ所(75名)

【新潟】

- ◎:1カ所(39名)

【京都】

- ◎:1カ所(84名)
- ◇:1カ所(24名)

【大分】

- ◎:2カ所(86名)

●住宅型有料老人ホーム、グループホーム、デイサービス、小規模多機能型居宅介護等、地域社会のニーズに応じた介護施設の開設を図る。

●まず地元福岡県あるいは九州域内での施設を増やすことに注力する。

●高いオペレーション効率を維持し、飲食・カラオケなど他事業とのシナジー効果発揮も狙っていく。

●既存施設と同様に「慈愛の心」、「尊厳を守る」、「お客様第一主義」の基本方針を徹底して貫く。

7. セグメント情報 ②カラオケ事業

カラオケ事業の状況					
(単位:百万円)					
	前期 (2011/3)	売上比 (%)	当期 (2012/3)	売上比 (%)	前期比 (%)
外部売上高	6,652	99.9%	7,521	100.0%	113.1%
(内部売上高)	8	0.1%	1	0.0%	—
セグメント利益	1,124	16.9%	1,236	16.4%	110.0%
セグメント資産	5,095	—	5,131	—	100.7%
減価償却費	776	—	957	—	123.2%
設備投資額 ※	1,207	—	867	—	71.9%

※ 有形固定資産及び無形固定資産の増加額

■ 当期における主な事業活動

- ① 新規出店: 7店舗。うち2店舗は東京都への出店で、東京都の店舗数は合計3店舗へ増加
- ② 当期末の店舗数は、80店舗
 - ・ 既存店舗は、明るさ、安心感、安全性を意識した店舗運営に加え、「ファミリーキャンペーン」を行い、ファミリー層の利用を促進
 - ・ 宴会需要に対する積極的な営業を推進し、宴会コースの充実などにより集客増加と客単価向上に努めた

7. セグメント情報 ③飲食事業

飲食事業の状況

(単位:百万円)

	前期 (2011/3)	売上比 (%)	当期 (2012/3)	売上比 (%)	前期比 (%)
外部売上高	2,044	99.1%	2,135	98.6%	104.4%
(内部売上高)	18	0.9%	30	1.4%	—
セグメント利益	212	10.3%	232	10.9%	109.6%
セグメント資産	1,182	—	1,096	—	92.7%
減価償却費	106	—	98	—	93.0%
設備投資額 ※	115	—	42	—	37.2%

※ 有形固定資産及び無形固定資産の増加額

■ 当期における主な事業活動

① 業態転換: 2店舗

② 当期末の店舗数は、26店舗

- ・ タイムサービスを実施し商品の割引などで利用促進を図るとともに、宴会需要に対する販売促進に注力
- ・ 繁忙期においても安定した接客サービスを提供することができるよう、従業員教育の強化に努めた

8. 今期(2013/3期)の業績予想

今期の業績予想

(単位:百万円)

	当期実績 (2012/3)	今期予想 (2013/3)	前期比増減 (百万円)	増減率 (%)
売上高 (対売上比)	17,973 (100.0%)	20,166 (100.0%)	+2,193	112.2%
営業利益 (対売上比)	2,008 (11.2%)	2,217 (11.0%)	+209	110.4%
経常利益 (対売上比)	2,372 (13.2%)	2,087 (10.3%)	△285	88.0%
当期純利益 (対売上比)	1,822 (10.1%)	1,101 (5.5%)	△721	60.4%
1株当たり当期純利益(円) ※	497.1	243.6	△253.5	—
1株当たり配当金(円) ※	40.0	40.0	±0	—

※ 当社は、2011年12月7日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。
表の1株当たりの数値は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算出しております。

9. 同業他社とのセグメント別比較

(単位:百万円)

介護

㈱さわやか倶楽部
㈱さわやか天の川

コード	社名	決算期	事業/全社区分	売上高	セグメント利益	営業利益率
7522	ワタミ	12/3期	介護事業	28,486	4,935	17.3%
6059	当社	12/3期	介護事業	7,738	1,254	16.2%
2400	メッセージ	12/3期	全社ベース	38,632	5,872	15.2%
9792	ニチイ学館	12/3期	ヘルスケア部門	138,275	10,142	7.3%
9783	ベネッセHD	12/3期	シニア・介護事業	66,539	4,668	7.0%

カラオケ

㈱ボナー

コード	社名	決算期	事業/全社区分	売上高	セグメント利益	営業利益率
6059	当社	12/3期	カラオケ事業	7,521	1,236	16.4%
7458	第一興商	12/3期	カラオケ・飲食店舗事業	45,117	7,140	15.8%
2157	コシダカHD	11/8期	カラオケ事業	17,389	2,243	12.9%
8214	AOKI HD	12/3期	カラオケルーム運営事業	14,308	1,338	9.4%
4837	シダックス	12/3期	レストランカラオケ事業	48,116	2,430	5.1%

飲食

㈱ボナー

コード	社名	決算期	事業/全社区分	売上高	セグメント利益	営業利益率
6059	当社	12/3期	飲食事業	2,135	232	10.9%
2762	三光マーケティングフーズ	11/6期	全社ベース	24,306	2,413	9.9%
3073	ダイヤモンドダイニング	12/2期	飲食事業	18,287	1,775	9.7%
7522	ワタミ	12/3期	国内外食事業	76,842	3,605	4.7%
7616	コロワイド	12/3期	全社ベース	101,879	3,203	3.1%

※各社の決算短信等、公表資料を元に作成。



Ⅱ 当社の特徴と強み

1. 会社プロフィール
2. フィロソフィー
3. 介護事業の特徴と強み
4. カラオケ事業の特徴と強み
5. 飲食事業の特徴と強み
6. 当社グループの特徴と強み
7. 成長イメージ

1. 会社プロフィール

社名	株式会社ウチヤマホールディングス
本社	福岡県北九州市小倉北区熊本2-10-10
設立	2006年10月（前身は1971年6月）
代表者	代表取締役社長 内山 文治
連結従業員数	正社員1,273名、臨時雇用者数1,977名 合計3,250名（2012年3月末）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">● 介護事業● カラオケ事業● 飲食事業● その他（不動産、通信、ホテル）



2. フィロソフィー（経営理念）



持株会社体制

ウチヤマグループ 基本理念

慈愛の心
尊厳を守る
お客様第一主義

ウチヤマグループ スローガン

幼青老の共生

幼年～青年～老年、共に楽しく過ごせる
ような社会作りを目指します。

「日本一の接遇とオペレー
ション」を目指す

(株)ウチヤマホールディングス

(株)さわやか倶楽部、(株)さわやか天の川

(株)ボナー

【介護事業、その他】

【カラオケ・飲食事業、その他】

2. フィロソフィー（社会貢献活動）

- ・ 地震被災者の施設での受入れ
（福岡西方沖地震、東日本大震災）

- ・ 世界の子どもたちの支援
（チャイルドスポンサーシップ、ラオスでの小学校建設）

- ・ ホームレスへの炊き出し

- ・ 緊急雇用支援対策

- ・ 著名人による特別講演会の主催
（乙武洋匡氏、五木寛之氏、日野原重明氏、船井幸雄氏、石原結實氏、
渡辺淳一氏、鎌田實氏、安田瑛胤氏、村上和雄氏ら）



3. 介護事業の特徴と強み

ウチャマグループの基本理念

- 慈愛の心
- 尊厳を守る
- お客様第一主義

入居者様の生きがいづくり

必要とされる施設の運営

外出レクリエーション



毎月のお誕生日会



別府への温泉旅行



ケータリングサービス



3. 介護事業の特徴と強み

畑作り



ぬか漬づくり



ボランティアとの交流



活力朝礼



見学者のご案内



季節ごとの行事



3. 介護事業の特徴と強み

各種介護サービスを展開

介護付有料老人ホーム



さわやか和布刈館
(ショートステイ、デイサービスセンター)
北九州市大久保1丁目9番15号

住宅型有料老人ホーム



さわやか野方館
(比較的軽度の介護向け)
福岡市西区野方4丁目34番1号

住宅型有料老人ホーム



さわやかハートピア明礬
(ホテル)
大分県別府市大字鶴見(明ばん)1190-1

グループホーム



グループホームあおいうみ
福岡県行橋市西宮市1丁目12番33号

単独型デイサービス



さわやかさくら山荘
北九州市八幡西区東川頭町5番34号

小規模多機能型居宅介護



さわやかむなかたのもり
福岡県宗像市自由が丘2丁目17番1号

3. 介護事業の特徴と強み

介護付有料老人ホームの代表スペック

介護付有料老人ホーム

【代表例】 さわやか和布刈(めかり)館



【所在地】北九州市門司区大久保1丁目9番15号

【建物・設備】

- 定員:介護付有料老人ホーム95名
ショートステイ5名、デイサービス20名
- 環境:眼前に関門海峡を見渡すロケーションの良い環境、
豊かな自然と充実した公共施設

【イベント】

- 季節毎の定例行事やお誕生会に加え、家族会を開催。
生け花教室等も開催し、入居者様の自立を支援する。

【提携病院、提携歯科】

もりた医院、門司メディカルセンター、黒田歯科

介護付有料老人ホーム

【代表例】 さわやかレークサイド中の原



【所在地】北九州市八幡西区中の原2丁目19番2号

【建物・設備】

- 定員:介護付有料老人ホーム75名、
ショートステイ5名、デイサービス30名
- 環境:スーパー、学校、病院等がある住宅地にあり、
建物の周囲は池や木々の緑に囲まれた開放感

【イベント】

- 毎月の誕生会に手作りケーキをプレゼント。「中の原
シニア合奏団」がハッピーバースデーを演奏。新緑バス
ツアー、別府温泉旅行など入居者様の生きがいを提供。

【提携病院、提携歯科】

福岡新水巻病院、明石クリニック内科胃腸科、村上歯科

3. 介護事業の特徴と強み

「人間力」の高さ → 高いオペレーション効率

独自の人材育成システムによる
ホスピタリティの高い人材



高いオペレーション効率

【人材育成システム】

- 年間500時間の研修・勉強会
- 認定制度
 - ・独自の社内資格制度を確立
 - ・インセンティブによる取得促進

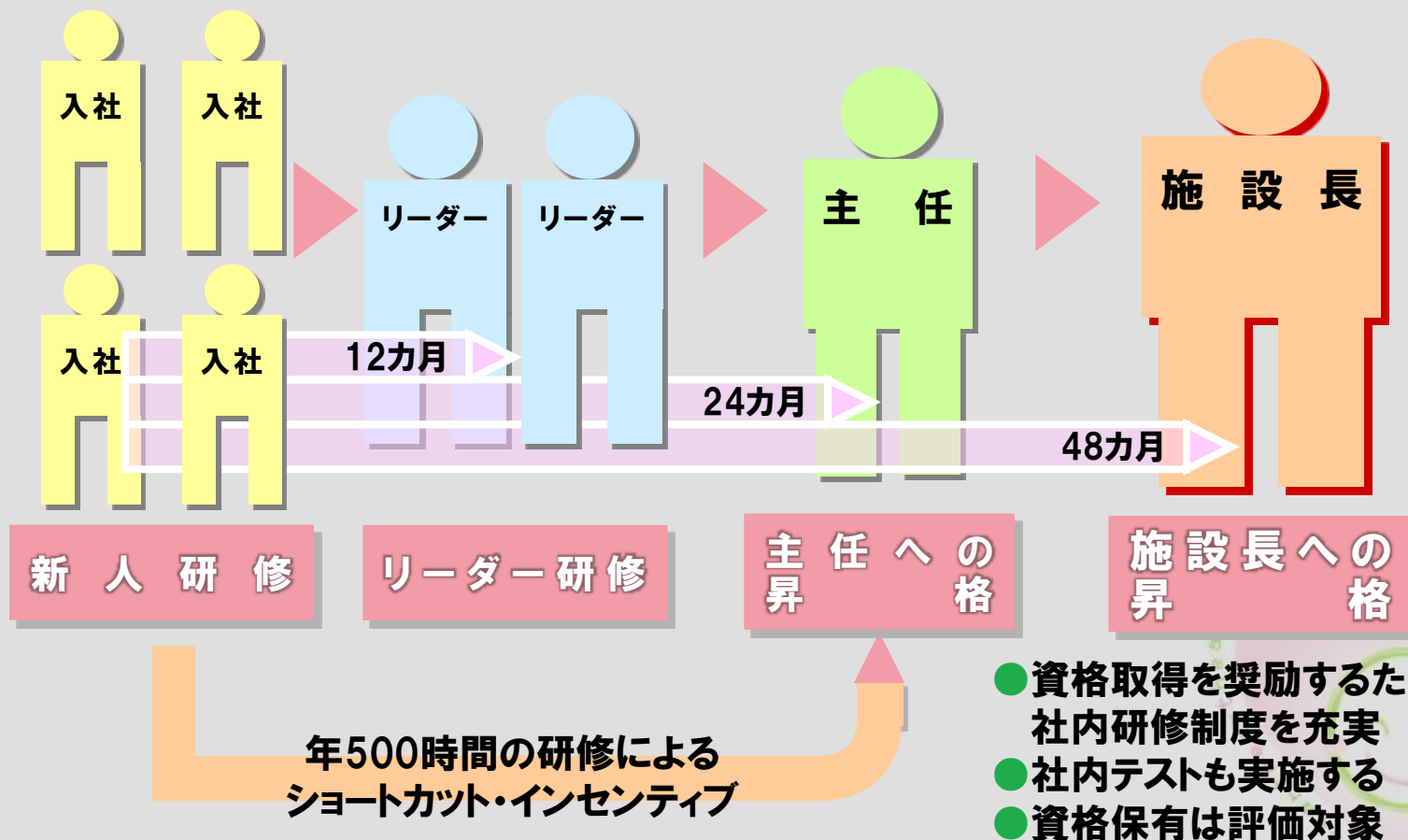
【看護・介護職員1人当たり利用者数】

- | | |
|-------------|----------|
| ● 当社 | 2.5～2.7人 |
| ● 特定施設事業者平均 | 1.9人 |

(出所) 厚生労働省「平成22年介護事業経営概況調査」

3. 介護事業の特徴と強み

人間力を生み出す「さわやかアカデミー」



3. 介護事業の特徴と強み

独自の運営システム → 高い入居率

入居者様と家族の目線に立った
入居しやすく退居しやすいシステム

施設への入居一時金不要 ※

(※注: さわやか枚方館を除く)



満足度の高いホスピタリティ



入居者様家族のクチコミによる
さわやかブランドの浸透

高い入居率

【入居率 業界比較】

● 当社（2011年度平均） 95.8%

● 業界の特定施設事業者平均 88.8%

(出所) 厚生労働省「特定施設入居者生活介護の基準・報酬について」
(社保審一介護給付費分科会第84回資料)

4. カラオケ事業の特徴と強み

レストラン＆カラオケ「コロッケ倶楽部」を九州中心に展開。

全国81店舗
(24時間365日営業 ※)

※ 一部の店舗を除く
(2012年5月31日現在)



広島県	2店舗
山口県	9店舗
中国地区	11店舗

三重県	2店舗
滋賀県	1店舗
東海地区	3店舗

東京都	3店舗
関東地区	3店舗

福岡県	34店舗	大分県	6店舗
佐賀県	4店舗	宮崎県	6店舗
長崎県	1店舗	鹿児島県	4店舗
熊本県	5店舗	沖縄県	4店舗
		九州地区	64店舗



4. カラオケ事業の特徴と強み

「コロツケ倶楽部」の主な特徴

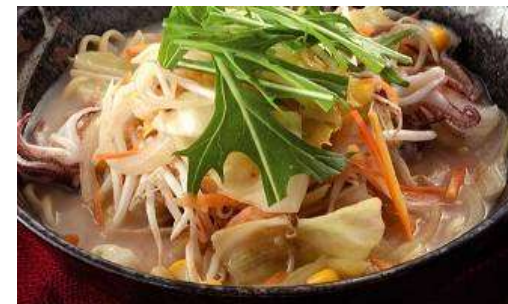


当社のカラオケ店の多くは、24時間営業

博多駅前店



マヨ&チーズインツイン
ハンバーグ定食 (790円)



たっぷり野菜倶楽部 ちゃんぽん (680円)

■ 代表的なスペック

- 立地: 郊外型と駅前 (繁華街) の両方
- 部屋数: 30室程度
- 設備: 郊外型は十分な駐車場を確保

■ 主な特徴

- 明るい雰囲気、安心感、安全性
- 豊富な食事メニュー
- カラオケは常に最新機種を装備
- 高齢者向けの割引サービスを実施 (いきいきデー)
- 家族的で、健康的な店内

高い集客力
(子供からお年寄り
まで幅広い顧客層)

5. 飲食事業の特徴と強み

豊富な業態で幅広い客層をカバー。福岡県中心に展開

(2012年5月31日現在)

	炭焼きダイニング・バー かんてきや		個室と食べ飲み放題 あつけらかん		個室居酒屋 ぶながや
	もつ煮込・やきとり 再生酒場		にぎわい居酒屋 大名ぎょうれつ		海鮮炭焼 月の庭
	かまど ふっくら		焼き鳥・串揚げ 串右衛門		串揚げ・釜飯・寿司 うるちや
	お酒と炭火料理 SusU		酒場 金乃鈴		あやちゃんうどん
				合計	26店舗
				うち福岡県	20店舗

5. 飲食事業の特徴と強み



炭焼きダイニング・バー
かんてきや



かまど
ふくら



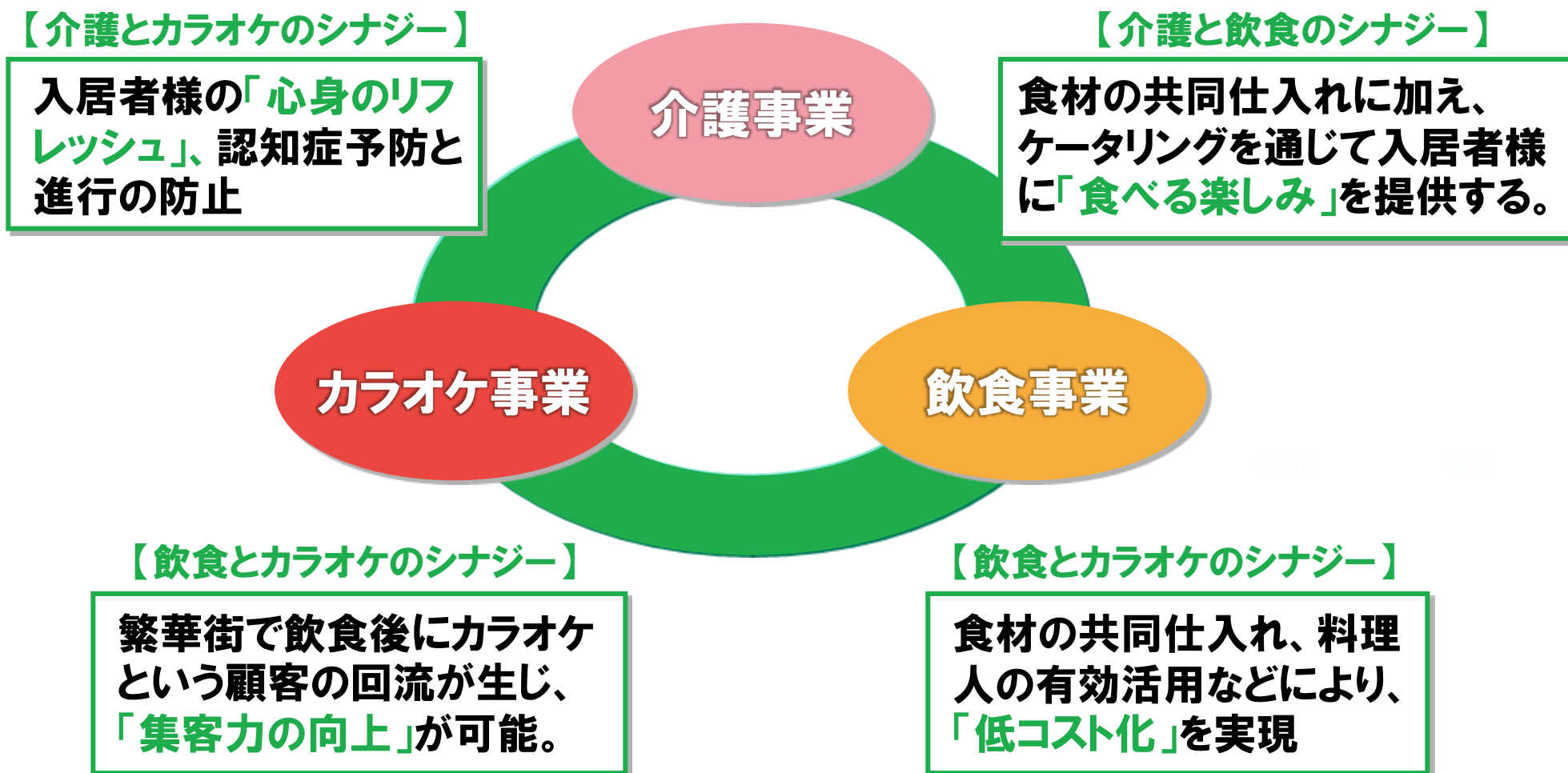
再生酒場

もつ煮込・やきとり
再生酒場



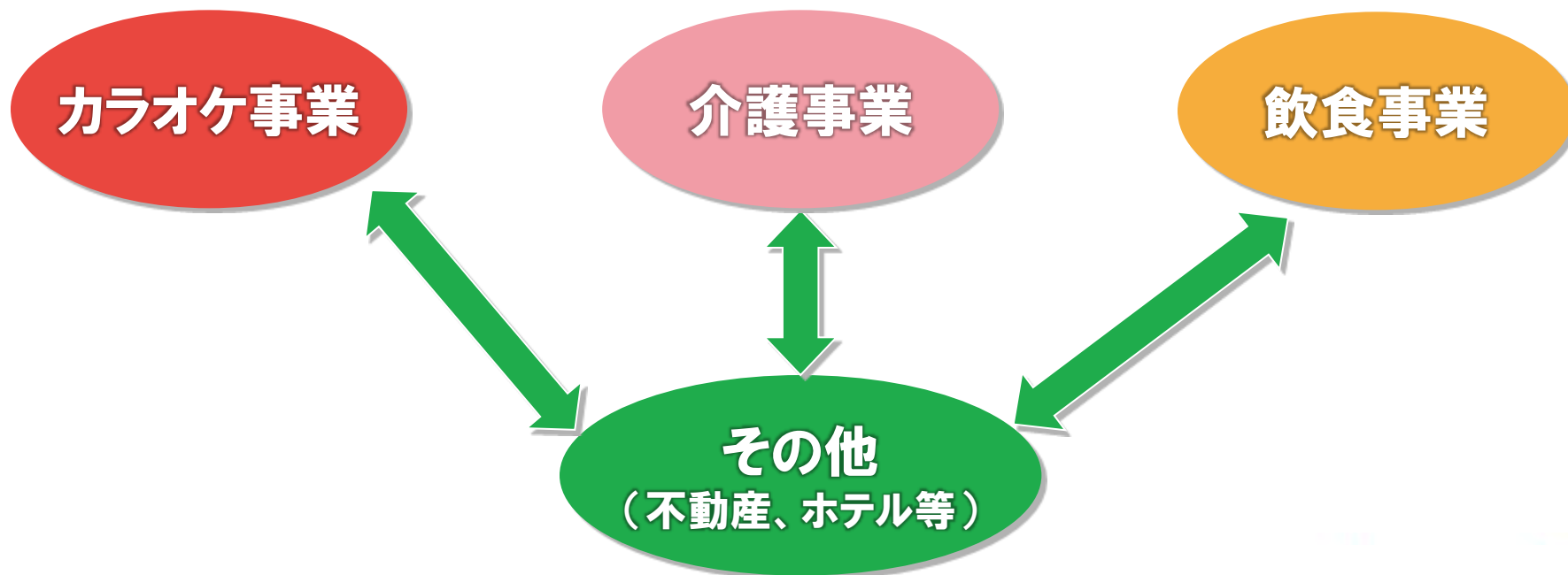
6. 当社グループの特徴・強み

事業間シナジー → 高い顧客満足度 & ローコスト



6. 当社グループの特徴・強み

事業間シナジー → 高い顧客満足度 & ローコスト



- ①ビル等の建築ノウハウを活かして「**建築コスト低減**」を実現
- ②不動産情報のネットワークから、「**好立地・集客力**」を実現
- ③別府温泉ホテルを利用した「**外泊レクリエーション**」を通じて、
「**生きがいのある人生**」づくりを支援

日報による報告

[illegible]

● 上司が部下の悩みに気づき、親身に相談に乗る



6. 当社グループの特徴・強み

サンクスカード



周囲の仲間に対する感謝の気持ちを
手書きの文字で表現し、披露する



6. 当社グループの特徴・強み

入居者様、お客様が主役



ファッションショー



イベントでの
ハンドベル演奏



笑顔コンテスト



6. 当社グループの特徴・強み

事業間の連携



ケータリングサービス

- 飲食部門の社員が介護施設に出張し、お客様の目の前で調理したものをふるまう

7. 成長イメージ

独自の思想に基づく事業の全国化を目指す

介護施設、カラオケ・飲食店舗のあり方

単なる利用価値(余生・余暇を過ごす場)だけではなく、
1施設・1店舗への期待を超えた付加価値を提供

- 地域との交流やふれあいの場づくり
- 地元における雇用機会の創出
- 職業体験学習の受入れ(地元の学校との連携)

九州地区でのドミナント確立



この輪を着実に
全国へと拡大
していく

全国化



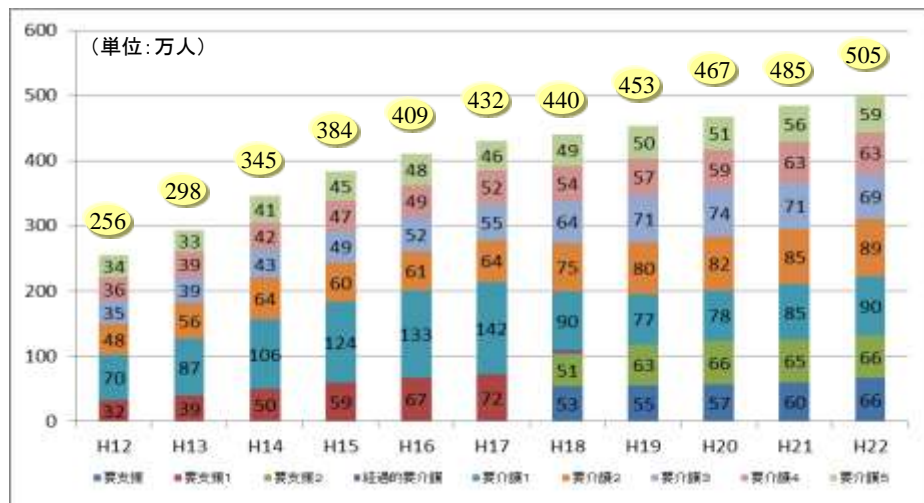


Appendix

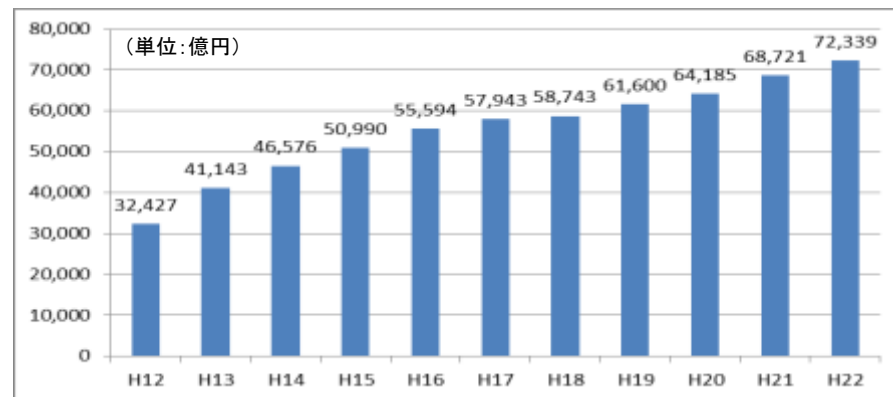
1. 介護市場の動向
2. カラオケ・飲食市場の動向

1. 介護市場の動向

要介護(要支援)認定者数

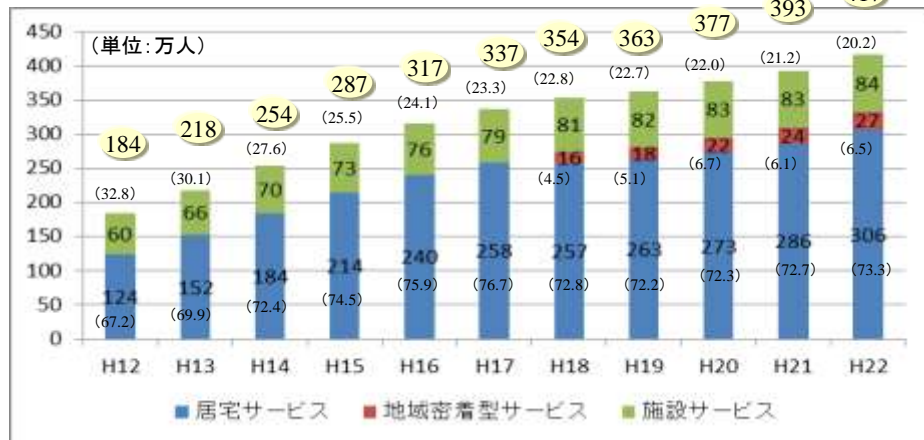


(参考1)年度別介護サービス給付費の推移



(注1) 特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費、高額医療合算介護サービス費を含む。
(注2) 平成22年度分は、月次ベースの暫定値を合算。

介護サービス受給者数



(参考2)年度別(居宅、地域密着、施設別)介護サービス給付費の推移



(注1) () は各年度の構成比。平成22年度分は、月次ベースの暫定値を合算。
(注2) 特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費、高額医療合算介護サービス費を含まない。

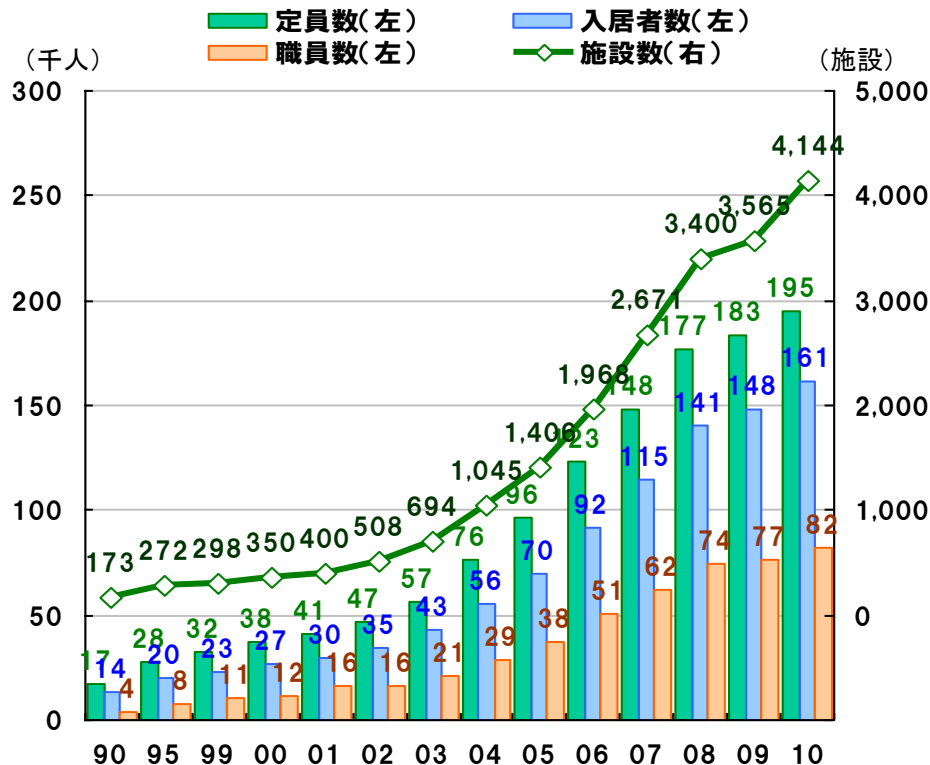
(注1) 各年度とも3月から2月サービス分の平均。ただし平成12年度は、4月から2月サービス分の平均。
(注2) 平成18年度の地域密着型サービスについては、4月から2月サービス分の平均。
(注3) 平成22年度については、3月末時点の暫定値。

(出所) 厚生労働省「介護保険事業状況報告(平成22年度暫定値)」

1. 介護市場の動向

介護保険法施行(2000年)後、急拡大を続けてきた有料老人ホーム市場も、足下は伸び鈍化

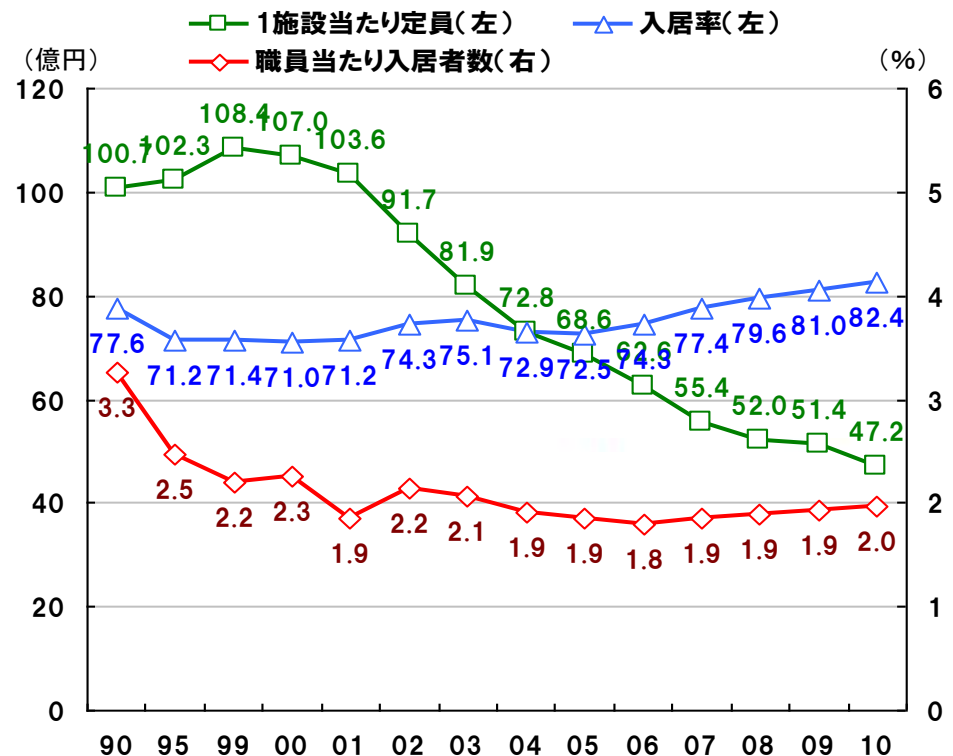
有料老人ホーム市場の推移①



※職員数は常勤換算。ただし、99年以前は実数
(出所) 厚生労働省「平成22年度社会福祉施設等調査」

施設規模の縮小傾向により、柔軟な人員配置ができず、人員効率は低位が続いている

有料老人ホーム市場の推移②



※職員当たり入居者数＝入居者数／常勤換算職員数
(出所) 厚生労働省「平成22年度社会福祉施設等調査」

1. 介護市場の動向

2006年4月 介護保険法の改正

⇒各自治体が**特定施設の新規開設を制限**することが可能に

⇒新規開設を制限する際の根拠として、**参酌標準**が使用される

(特定施設とは)

都道府県から「特定施設入居者生活介護」の指定を受けて、以下に入居された利用者に介護サービスを提供する事業所を指す。

1. 有料老人ホーム
2. 養護老人ホーム
3. 軽費老人ホーム(ケアハウス)
4. 適合高齢者専用賃貸住宅

2010年 行政刷新会議

⇒2012年度からの撤廃を決定

(参酌標準とは)

各市町村が介護保険事業計画を策定する際に、各種サービス見込み量を定めるに当たり参酌すべきものとして、厚生労働大臣が示す目安。

具体的には、「介護保険三施設、グループホーム、介護専用型特定施設の利用者数を、要介護2～5の高齢者数の37%以下とする」というもの。

第5期介護保険事業計画期間(2012～2014年度)から撤廃される。

地方の財政状況は厳しいものの、国は在宅・施設とも介護事業を支援する方向。
当社では**今後、特定施設の総量規制は緩和される方向に向かうと想定している。**

1. 介護事業の動向（参考-1/4）

※青字は当社の事業領域

	対象	都道府県が指定・監督	市町村が指定・監督
介護 給付 サービス	要 介護 1 ～ 5	<p>◆居宅サービス</p> <div> <p>【訪問サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○訪問介護(ホームヘルプサービス) ○訪問入浴介護 ○訪問看護 ○訪問リハビリテーション ○居宅療養管理指導 <p>○特定施設入居者生活介護</p> <p>○特定福祉用具販売</p> </div> <div> <p>【通所サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○通所介護(デイサービス) ○通所リハビリテーション <p>【短期入所サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○短期入居生活介護(ショートステイ) ○短期入所療養介護 <p>○福祉用具貸与</p> </div> <p>◆居宅介護支援</p> <p>◆施設サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護老人福祉施設(特養) ○介護老人保健施設 ○介護療養型医療施設 	<p>◆地域密着型サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ○夜間対応型訪問介護 ○認知症対応型通所介護 ○小規模多機能型居宅介護 ○認知症対応型共同生活介護(グループホーム) ○地域密着型特定施設入居者生活介護 ○地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
予防 給付 サービス	要 支援 1・2	<p>◆介護予防サービス</p> <div> <p>【訪問サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護予防訪問介護(ホームヘルプサービス) ○介護予防訪問入浴介護 ○介護予防訪問看護 ○介護予防訪問リハビリテーション ○介護予防居宅療養管理指導 <p>○介護予防特定施設入居者生活介護</p> <p>○介護予防特定福祉用具販売</p> </div> <div> <p>【通所サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護予防通所介護(デイサービス) ○介護予防通所リハビリテーション <p>【短期入所サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護予防短期入居生活介護(ショートステイ) ○介護予防短期入所療養介護 <p>○介護予防福祉用具貸与</p> </div>	<p>◆地域密着型介護予防サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護予防認知症対応型通所介護 ○介護予防小規模多機能型居宅介護 ○介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム) <p>◆介護予防支援</p>

1. 介護事業の動向（参考-2/4）

	施設の概要	特定施設の指定の有無
		介護サービス提供主体
介護付 有料老人ホーム	介護が必要になっても、入居施設が提供する介護サービス等を利用しながら居住継続が可能。	○（特定施設）
		施設内の職員
住宅型 有料老人ホーム	生活支援等のサービスが付いた高齢者向けの居住施設。施設内に介護提供体制を整備する義務はない。	×（特定施設でない）
		外部の介護サービスを自身で選択



1. 介護事業の動向（参考-3/4）

	施設・事業所の概要
認知症対応型 共同生活介護 （グループホーム）	認知症などの高齢者が一般の住宅で地域社会に溶け込みながら生活することを目的とする。
短期入所生活介護 （ショートステイ）	介護を受ける高齢者が短期間入所し、食事や入浴といった日常生活全般の介護、機能訓練などを提供。
通所介護 （デイサービス）	在宅での介護を必要とされる高齢者を対象に入浴や体操・レクリエーションなどの各種サービスを提供し、自立を支援する。
訪問介護 （ヘルパーサービス）	ホームヘルパーが自宅に伺って、介護を必要とされる方の日常生活の手伝いを行う。

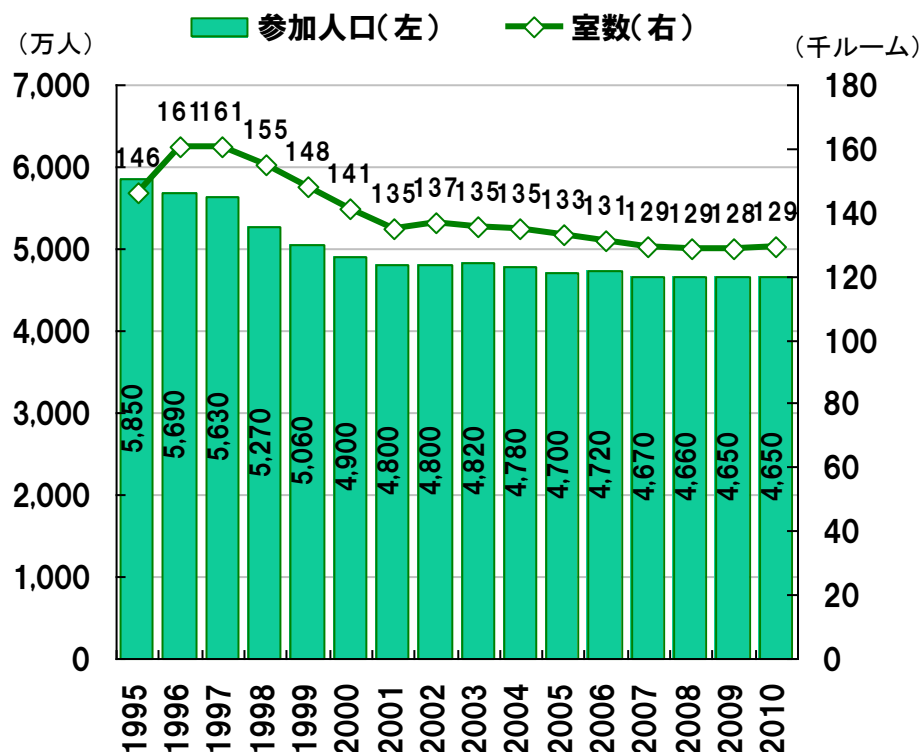
1. 介護事業の動向（参考-4/4）

	施設・事業所の概要
居宅介護支援 （ケアプラン作成）	どのような介護サービスをいつ、どのくらい利用するのが良いか、高齢者にとって最適となるケアプランを作成。
小規模多機能型 居宅介護	「通い」を中心に、要介護者の様態や希望に応じて「訪問」や「泊まり」を柔軟に組み合わせ、介護度が中重度となっても在宅での生活が継続できるように支援していくサービス。
福祉用具サービス	高齢者の身体状況や住宅環境に合わせ、自立支援をサポートするための福祉用具をレンタルおよび販売にて提供。

2. カラオケ・飲食市場の動向

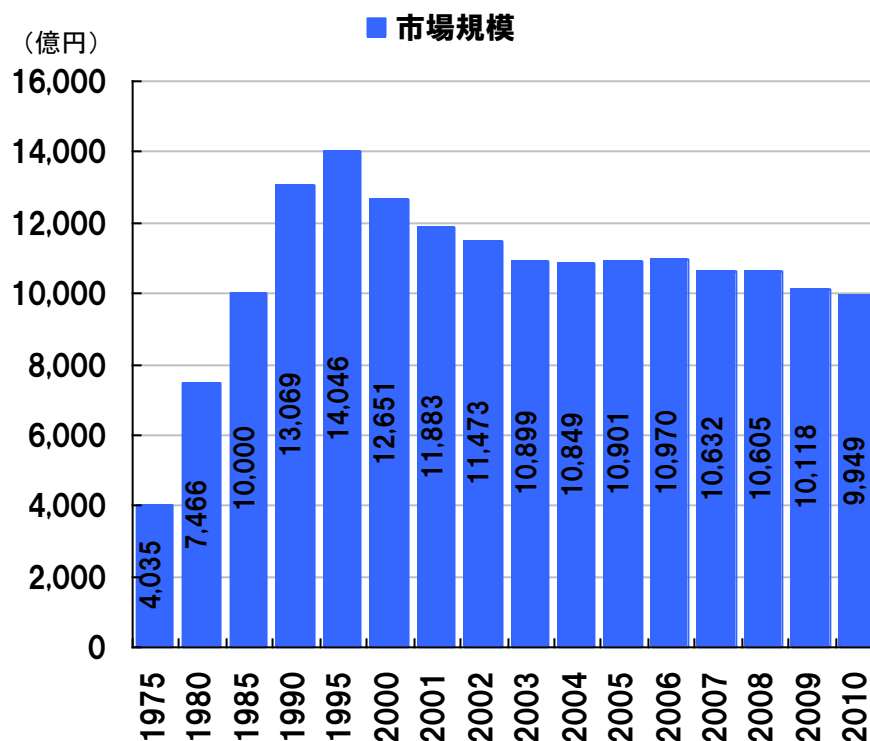
カラオケ市場・飲食市場ともに、市場規模の拡大は期待できない
⇒既存エリアでのドミナント化を推進

カラオケ市場の推移



(出所) 全国カラオケ事業者協会「カラオケ白書2011」

居酒屋・ビヤホール等市場の推移



(出所) 外食産業総合調査研究センター
「平成22年外食産業市場規模推計について」



【免責事項】

この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ウチヤマホールディングス(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、2012年6月5日現在において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

投資を行う際は、投資家ご自身のご判断でなされるようお願い申し上げます。